

単元名 せつめいする 文しょうを よもう

配当時間 7時間

単元の目標 (1) 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
 (2) 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
 (3) 文章を読み、説明における順序の重要性を知ること、自分が説明するときに生かしたいことを見付けようとする。

標準的な展開例

01010211_001

【教材名】じどう車くらべ (下 P. 28～P. 32)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★それぞれの車の「しごと」と「つくり」を読もう。 ○自動車について知っていることを発表する。</p> <p>○教師またはCDによる範読を聞き、学習のめあてをつかむ。</p> <p>2～5 「しごと」と「つくり」を確かめながら、教材文を読む。</p> <p>○「問い」と「答え」の構成に気付く。</p> <p>○「バスやじょうよう車」の「しごと」と「つくり」を書き出す。 ○「トラック」の「しごと」と「つくり」を書き出す。 ○「クレーン車」の「しごと」と「つくり」を書き出す。</p> <p>○三つの車を比べ、自動車のつくりの違いは仕事の違いによることを知る。</p> <p>6～7 説明の仕方について確かめる。 ○身近な自動車から順に登場していたことを押さえる。</p> <p>○はしご車の「しごと」とそのための「つくり」についてまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知っていること、経験したことなどを自由に発表させて、学習の意欲化を図る。 ・いろいろな車の仕事とつくりがどんなふうで紹介されているか考えながら、読み進めていくことを確認する。 ・教科書(P. 32)を参考にして、「しごと」と「つくり」を書き、「そのために」がつかないであることを知らせる。 ・「問い」の文を確認する。 ・三つの事例が書かれていることを押さえ、「問い」と「答え」の関係を確認する。 ・ワークシートを準備しておくといいが、ノートに書いてもよい。 <p>【評】各事例を読む活動を通して、文章の中の重要な語や文を考えて選び出す「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】構造を捉えて読む活動を通して、事柄の順序など情報と情報との関係について理解する「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】教材文を読む活動を通して、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】説明の仕方について確かめる活動を通して、順序の重要性を知り、自分が説明するときに生かしたいことを見付けようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・次時では、クラスで「じどう車ずかん」を作ることを伝え、活動意欲につなげる。</p>

【 備 考 】